



ふらり らい ぶらりい

～図書室にはこんな本があります～

No. 178

★利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料をご紹介します。
(書名の後の()の数字は請求記号です。)

問) 祖父の軍歴を調べたい。

答) 昭和館図書室では一般の方の軍歴を調べることはできません。

※有名な軍人の場合は、略歴を調べる資料や伝記等があります。

例：『日本陸海軍総合辞典』(392.1/N71 開架参考) 「主要な陸海軍人略歴」収録
『聯合艦隊司令長官山本五十六』(289/Y31 開架一般)

● 個人の軍歴を調べるには

陸軍の場合は終戦時に本籍があった都道府県庁、海軍の場合は厚生労働省に申請し、入隊から退役までの所属部隊や階級などが記載されている軍歴証明書を手に入れてください。

【昭和館図書室でできること】

○ 軍歴がわかったら

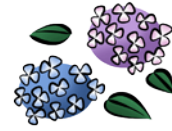
検索端末で、所属していた部隊等の略歴を調べることができます。

デジタル資料 → **戦史叢書・陸海軍部隊略歴** で、部隊名や艦名を選ぶと部隊の略歴(行動経緯)を見ることができます。

○ 部隊史・戦友会誌も所蔵しています。検索端末で、**全資料** → **ことば** で、調べたい部隊名等を入力すると、関連資料が検索できます。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。
検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。
操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。

「夜間空襲と隣組訓練」



『主婦之友』の昭和19年6月号に「夜間空襲と隣組訓練」という記事が掲載されています。真夜中に空襲を受けたらどうするか。その時の備えや心構え、夜間訓練の注意事項等が書かれています。今回は、「夜間の備えはどうか～家の備え」の一部をご紹介します。

夜間空襲と隣組訓練 真夜中に空襲を受けたらどうするか (防衛総司令部加藤義秀大佐指導)

家の備え

▲真夜中、不意に空襲があっても、敵を迎え撃つ態勢にぬかりのないよう、主婦は毎日「寝る前の五分間」を家の備えの点検に当てたい。

▲燈火管制の準備を完全にする。不要な電球は外し、欄間(らんま)、風呂場、便所などから燈火の洩れないように注意する。

(中略)

▲待避壕、貯水槽、防空資材の点検をする。資材の配置は常に一定させ、期せずして間違いなく手が届くようにしておく。

(中略)

▲家族の防空服装や非常袋をきちんと整える。服装は身に着ける順に重ねて、風呂敷にでも包んでおく。防毒面、救急袋、水筒など、肩から下げるものはまとめて一本の紐に通しておく。紐はそのまま胴じめに使う。履物も揃えておく。

▲今夜何が起るか判らない。翌朝御飯が炊けぬかもしれぬ。真夜中に警報を受けて持場に出て行く人達に腹拵え(はらごしらえ)させねばならぬ — 従って夜といえども食物を切らすことはできない。

(中略)

自分の家はあくまでも自分で守らねばならない。『我が家の備え全し。』この確信をこそ、戦争下の主婦の誇りとしたい。

『主婦之友 第28巻6号』(051/Sh99/28-6)から引用しました。

(旧漢字、旧かなづかいは改めました。)

—図書室から—

1階資料公開コーナーにて、6月28日(日)まで「終戦前後のSPレコード」を開催しています。展示期間に合わせて、図書室ではSPレコード関連の図書を15番書架等でご紹介していますので、ぜひお手にとってご覧ください。

ぶらりらいぶらりい ~図書室にはこんな本があります~ NO. 178

2015年5月20日 発行/ 編集・発行 昭和館 図書室 〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1